

平成28年度
鳴門教育大学小学校英語教育センターシンポジウム
『小学校英語教科化に向けた「評価」のあり方～指導と評価の一体化～』

本学では、平成17年度に小学校英語教育センターを設置し、小学校英語教育に関するカリキュラム開発、研修・支援プログラム開発等の取り組みを行っており、その事業の一つとして、開催したものです。

シンポジウムでは、信州大学 名誉教授 小諸市教育委員会 指導主事 渡邊 時夫 氏の「小学校英語教育で4技能を統合化した指導とその評価」の基調講演に加えて、「指導と評価の一体化」を念頭においた学校教育現場での先進的な取り組みを行っている小学校の先生方に、これまでのご報告をいただきました。

また、小学校英語教育での「評価のあり方」や今後の課題について一緒に考えました。

多数のご参加をいただきありがとうございました。

■ 13:30～13:40 開会

挨拶 鳴門教育大学 理事 大石 雅章

■ 13:40～15:00 基調講演

『小学校英語教育で4技能を統合化した指導とその評価』

信州大学 名誉教授 小諸市教育委員会 指導主事
渡邊 時夫 氏



講演を行う
渡邊 時夫 氏

■ 15:10～16:10 パネルディスカッション

【小学校英語における評価の一つのあり方：これまでとこれから】

埼玉県熊谷市立別府小学校 教諭 深澤 信也 氏

【教科としての小学校英語の指導に関する実践的報告：評価に焦点をあてて】

高知県中土佐町立久礼小学校 JTE 市原 佐知 氏



パネルディスカッションの様子

■ 16:20～16:50 フロアとの質疑応答



フロアとの質疑応答の様子

■ 16:50～16:55 閉会

挨拶 鳴門教育大学 小学校英語教育センター所長 石濱 博之